

【家庭教育支援チーム】

| | |
|--------------|--|
| チーム名 (呼称) | 千葉県家庭教育支援チーム (呼称: すまいる) |
| 活動開始年度 | 平成25年度 |
| 活動拠点 | 千葉県立真砂東小学校 |
| 活動範囲 | 真砂中学校区 |
| 活動財源 | <input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 () |
| 組織体制 | <u>6</u> 人 子育てサポーター 1人、主任児童員 1人、民生・児童委員 1人、 PTA役員 1人、青少年育成委員会役員 1人、臨床心理士 1人 |
| 具体的な活動内容 | 1 学習機会の提供 乳幼児から思春期までの保護者を対象に、子育てについての講座を開催し家庭教育の啓発を行う。 2 相談対応 保護者を対象に、臨床心理士などをファシリテーターとしたグループワークカウンセリングを実施する。 3 親子参加型プログラム 児童及び保護者が、協働活動を通じて、相互理解の深化、コミュニケーション能力の向上及び相互連携の推進を図ることを目的とする。 4 地域のネットワークづくり(地域協力者会議) 家庭教育支援チーム活動のためのネットワークづくりのための会議。学校、PTA、青少年育成委員会、保育所や幼稚園等の代表に参加いただき、子どもや子育て家庭の状況や各団体の取組みについて意見交換や教育、保健福祉現場との情報共有を図る。 4 広報活動 チームの活動内容報告と、各種講座の開催等の家庭教育に関する情報提供を目的に広報紙を発行する。 年3回(春・秋・冬号)の定期刊行及び臨時号の発行を行う。 |

| | |
|------------------------------------|--|
| <p>活動を通して感じていること (成果、課題など)</p> | <p>○成果</p> <ul style="list-style-type: none">・2年間の活動を通じて、学校・PTA等関係団体との連携・協力が進んでいる。・活動プログラムの充実を図るため、今年度から「親子参加型プログラム」を取り入れ、多くの参加者から好意的な評価を得ることができた。 <p>○課題</p> <ul style="list-style-type: none">・地域のチームに対する認知度がまだまだ低く、講座等への十分な数の参加者を確保することが難しい。 |
|------------------------------------|--|